

# 六十六部

# 日本廻国の研究

こじま ひろみ

小嶋博巳著 ▼A5判・上製カバー・537頁・定価 一三、二〇〇円

2022年11月刊行



日本の66の国すべてをめぐり歩く日本最大の巡礼、六十六部。その量的最盛期である近世の六十六部を、はじめて研究の俎上にのせる。

## 【目次】

- 序  
第一部 六十六部縁起と頼朝房廻国伝説  
第一章 六十六部縁起の諸本  
第二章 頼朝転生譚―頼朝房廻国伝説の展開  
第三章 廻国納経と支配者への転生国を分ける行基  
―日本回国六十六部縁起の一節に関する覚書―

## 結語

### 資料

- 一 六十六部縁起(日光山輪王寺蔵 輪王寺本系)
  - 二 大乘妙典納所六十六部縁起(京都・鈴木半兵衛文政五年版 近世巻本系甲類刊本I)
  - 三 日本回国六十六部縁起(江戸・小林喜右衛門宝永五年版 近世刊本系甲類刊本II)
  - 四 回国六十六部縁起(大坂・菊屋勘四郎刊年未詳 近世刊本系乙類刊本)
  - 五 静松寺笈堂略縁起(長野市茂菅・静松寺蔵)
- あとがき

### ◆著者略歴

小嶋博巳(こじま ひろみ)  
一九五三年、静岡市生まれ。一九八四年、成城大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。一九八六年、ノートルダム清心女子大学専任講師。助教授・教授を経て、現在、同大学名誉教授。  
著書に、『西国巡礼三十三度行者の研究』(編著、岩田書院)、『民俗的世界の探求』(共著、慶友社)、『四国遍路と世界の巡礼』(共著、法蔵館)、『はじめて学ぶ民俗学』(共著、ミネルヴァ書房)ほか。

- 第二部 六十六部廻国巡礼と納経帳  
第一章 近世の廻国納経と納経帳  
第二章 六十六部の納経所  
第三章 巡礼としての六十六部
- 第三部 廻国供養塔と近世の六十六部  
第一章 廻国供養塔の消長と造立目的  
第二章 廻国供養塔と廻国供養  
第三章 近世六十六部の信仰
- 第四部 職業六部の組織性  
第一章 廻国供養塔に現れる六十六部廻国者の連繋と集団性  
第二章 職業六部の廻国と作善  
―越後金盆の史料から―  
第三章 御室配下の天蓋六部  
―芸州源治郎の場合―  
第四章 明治初年の六十六部の本山問題  
―『公文録』にみる仁和寺の六十六部支配とその終焉―  
第五章 寛永寺・仁和寺の六十六部支配  
付論 ノートルダム清心女子大学蔵「廻国供養行列絵巻」について

注文書 (書店印)	様冊 小嶋博巳著
ご担当	法蔵館 定価 一三、二〇〇円
六十六部 日本廻国の研究	住所
ISBN:978-4-8318-6272-3 C3021	お名前
	お電話

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

近世史・民俗